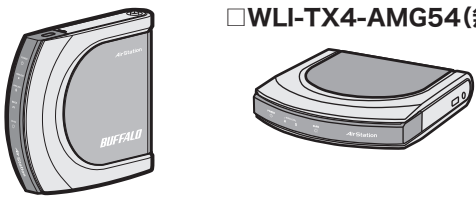


パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□WHR-AMPG(親機) 1個 □WLI-TX4-AMG54(無線子機)..... 1個



□縦置き用スタンド..... 1個 □ACアダプタ..... 2個
 □アンテナ..... 2本 □らくらく！セットアップシート(本書).. 1枚
 □エアナビゲータCD..... 1枚 □安全にお使いいただくために必ずお守りください..... 1枚
 □LANケーブル(ストレート)..... 2本
 ※ケーブルは、それぞれ長さが異なります。お客さまの設備環境に合わせて、お使いください。
 □無線LAN設定サービス申込書 1枚

※本製品は、「らくらく！セットアップシート(本書)」によってセットアップができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。「らくらく！セットアップシート」よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の「マニュアルを読む」を参照してください。

※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

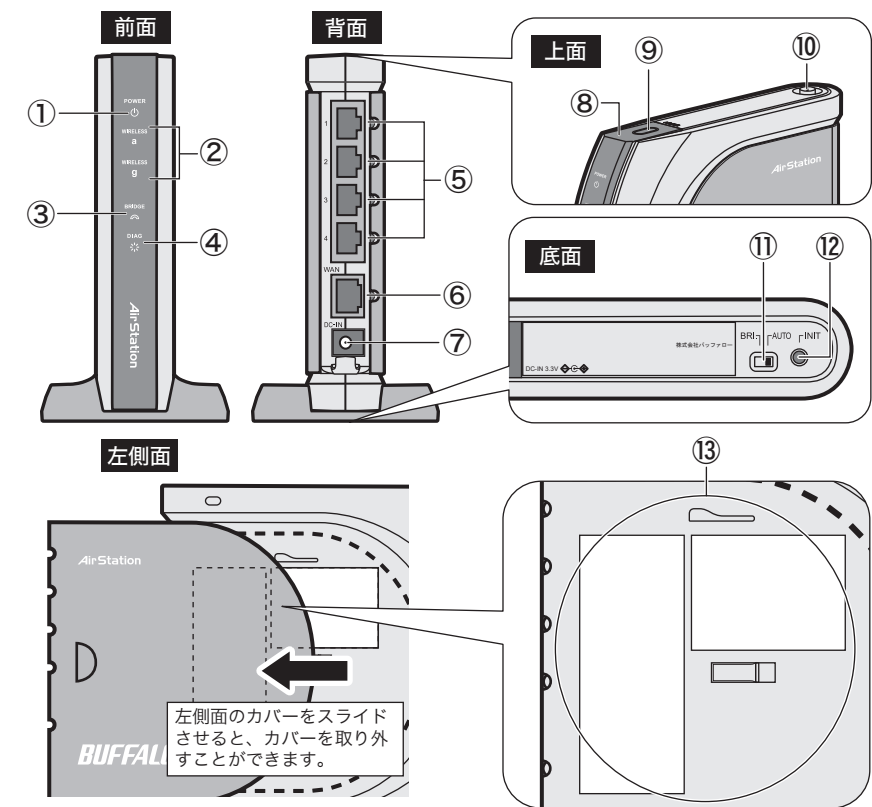
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、エアナビゲータCD内の「gpl.txt」をご覧ください。

各部の名称とはたらき

AirStationの各部の名称とはたらきを説明します。

AirStation(WHR-AMPG:親機)



- ① POWERランプ(緑) 点灯:ACアダプタ接続時 消灯:ACアダプタ未接続時
 ② WIRELESSランプ(緑) 点灯:無線LAN動作時 点滅:無線LAN通信時
 aランプ.....IEEE802.11a無線の状態を示します。(5.2GHz)
 gランプ.....IEEE802.11g無線の状態を示します。(2.4GHz)
 ③ BRIDGEランプ(緑) 点灯:ブリッジモード動作時 消灯:ルータモード動作時
 ④ DIAGランプ(赤) 点滅回数によりAirStation(親機)の状態を示します。
 ※親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点灯状態	内容	状 態
2回点滅※1	フラッシュROM異常	フラッシュメモリの読み書きができません。
3回点滅※1	有線LAN異常	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅※1	無線LAN異常	無線LANコントローラが故障しています。
5回点滅	IPアドレス設定異常	WANポートとLANポートのネットワークアドレスが同じのため通信できません。AirStation(親機)のLAN側IPアドレスの設定を変更してください。
連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。

※1 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。

※2 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

⑤ LANポート/ランプ(緑) パソコン/ハブを接続します。10M/100M対応スイッチングハブです。
 点灯:各LANポートのリンク時 点滅:各LANポートの通信時

⑥ WANポート/ランプ(緑) モデムを接続します。10M/100M対応です。
 点灯:WANポートリンク時 点滅:WANポート通信時
 ※ブリッジモード時は、LANポートと合わせて5ポートのスイッチングハブとして使用できます。

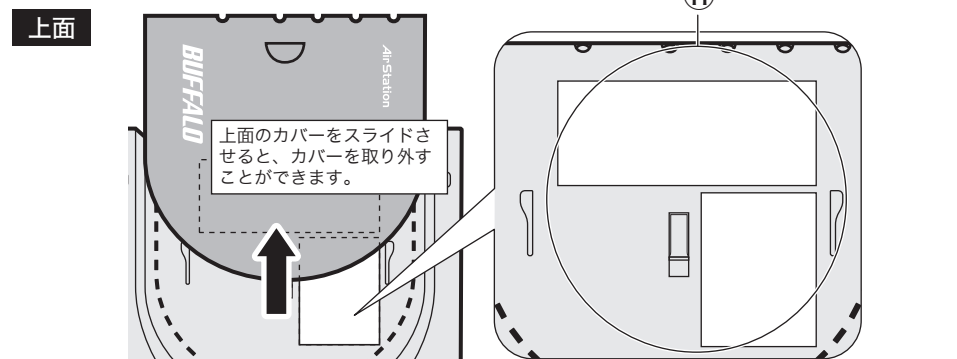
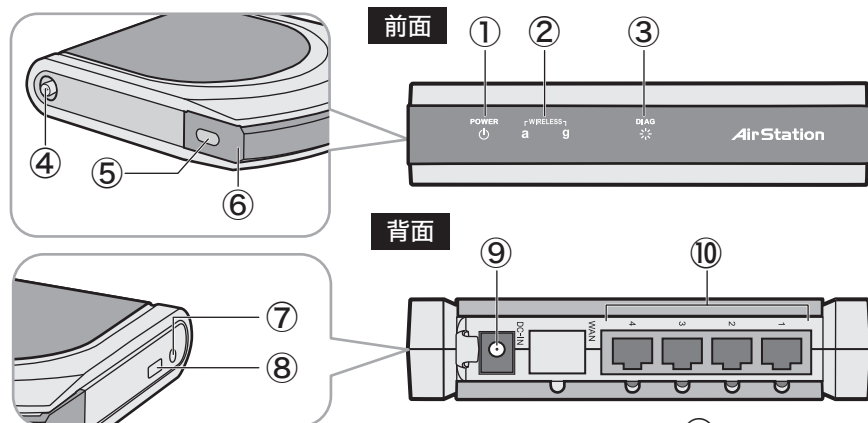
⑦ DCコネクタ 付属のACアダプタを接続します。
 ⑧ AOSSランプ(橙) 消灯 :AOSS設定をしていない/暗号を設定していない
 点灯 :セキュリティキー交換処理に成功(AOSS成功)/手動で暗号を設定している
 2回点滅:セキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS待機中)
 点滅 :セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS失敗)

※親機のAOSSランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。設定されている暗号化キーは、エアナビゲータCD内「AirStation設定ガイド」の「マニュアルを読む」の中の「WPS/AOSS接続で設定した暗号を確認する方法」を参照してください。

AirStationの電源を入れた状態で、前面パネルにあるAOSSランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationがセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS待機中状態)になります。

- ⑩ アンテナコネクタ 付属のアンテナを接続します。
 ⑪ 動作モード切替スイッチ AirStationの動作モードを切り替えます。
 AUTO :PPPoE/DHCPクライアント自動切替(ルータモード)
 BRL :ブリッジモード
 ⑫ 設定初期化スイッチ AirStationの電源を入れた状態で、DIAGランプが点灯するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、AirStationが初期化されます。
 ⑬ 出荷時設定一覧 AirStationの出荷時設定値(SSIDやIPアドレスなど)が記載されています。

無線子機(WLI-TX4-AMG54)



- ① POWERランプ(緑) 点灯:ACアダプタ接続時 消灯:ACアダプタ未接続時
 ② WIRELESSランプ(緑) 点灯:無線LAN接続が有効時 点滅:無線LAN通信中
 ③ DIAGランプ ランプの点滅状態により、無線子機の状態を示します。
 ※子機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点滅状態	内 容
連続点滅※1(赤)	設定書き込み時およびファームウェア更新時
3回点滅※2(赤)	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅※2(赤)	無線LANコントローラが故障しています。

※1 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。

※2 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。

- ④ アンテナコネクタ 付属のアンテナを接続します。
 ⑤ AOSSボタン 電源ON時に、AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationとセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。
 ⑥ AOSSランプ(橙) 点灯: セキュリティ交換処理が成功し、運用中(AOSS成功)
 2回点滅: AirStationとセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
 点滅: セキュリティ交換処理に失敗(AOSS失敗)
 ⑦ 設定初期化スイッチ 電源を入れた状態で、前面パネルにあるDIAGランプが赤色点灯するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。
 ⑧ 無線設定スイッチ 使用する無線の種類をWEB設定画面で設定した内容にしたがって選択するか、IEEE802.11a固定にするか設定します。
 AUTO :WEB設定画面で設定した内容にしたがって、通信する無線の種類を決定します。
 11a固定 :IEEE802.11aを使って無線通信します。
 ⑨ DCコネクタ 付属のACアダプタを接続します。
 ⑩ LANポート LANランプ(緑) 有線LAN接続可能なパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどを接続します。
 点灯:リンク時 点滅:通信時
 ⑪ MACアドレス 無線子機のMACアドレスが記載されています。

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
 ■BUFFALO®は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®などのマークは記載していません。
 ■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
 ■本書の内容に関しては万全を期していますが、万が一不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
 ■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万が一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

■一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときにはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱い方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合には、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
 2007年7月27日 第2版発行 発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

WHR-AMPG/E マニュアル

らくらく！セットアップシート

本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

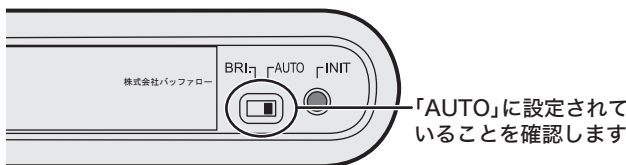
セットアップしよう

ステップ1

セットアップをおこなう前に

- ① AirStation(親機)の底面にある動作モード切替スイッチが「AUTO」に設定されていることを確認します。

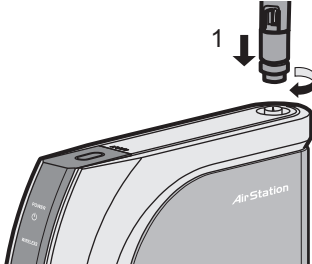
底面



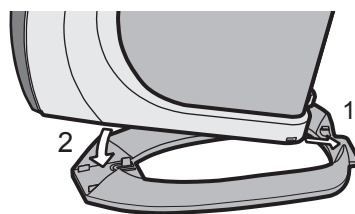
インターネット回線業者(プロバイダ)から、下記の指示があった場合は、動作モード切替スイッチを「BRL」に切り替えてください。('BRL'への切り替えは、セットアップした後からでも切り替えることができます。)
 ・ルータ機能を無効にする
 ・ブリッジに切り替える
 ・無線HUBとして使用する
 ※動作モード切替スイッチを切り替えたときは、AirStationに接続されている機器を再起動してください。

- ② AirStation(親機)に付属のアンテナを取り付けます。

アンテナはしっかり装着してください。アンテナの装着が不十分な場合、正常に電波が飛ばない場合があります。



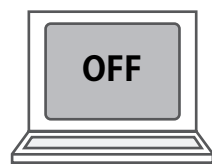
- ③ AirStation(親機)を縦置きにして設置する場合は、縦置きスタンドを取り付けます。



ステップ2

AirStation(親機)を接続しよう

- ① パソコンが起動している場合は、パソコンを終了します。



- ② YahooBB/CATV回線をお使いの方は、配線をおこなう前にモデムの電源を30分ほど切った状態にしておいてください。

- ③ パソコンとモデム/ONU/CTUを接続している場合は、LANケーブルをパソコンからはずします。

モデム/ONU/CTUは、LANケーブルを接続したままにします。



- ⑤ モデム/ONU/CTUの電源が切れているときは、電源を入れます。

インターネットマンションの場合は、壁のLANポートに直接接続する場合もあります。

- ④ パソコンからはずしたLANケーブルをAirStation(親機)のWANポートに接続します。

- ⑥ パソコンを添付のLANケーブルで1~4のいずれかに接続します。

- ⑦ 付属のACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

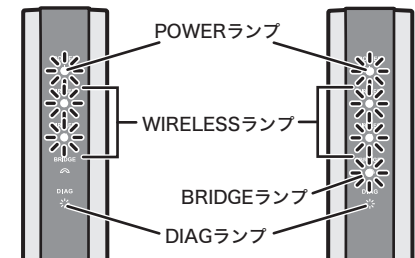
電源を入れたら？

前面と背面のランプが右の図のように点灯することを確認してください。

親機の電源を入れてから、数十秒でDIAGランプが完全に消灯しますので、それまでお待ちください。

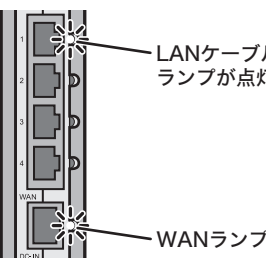
前面

<「AUTO」に設定した場合> <「BRL」に設定した場合>



背面

LANケーブルを接続したポートのランプが点灯します。



ステップ3へつづく

ステップ3 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

重要

- ・プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、AirStationがパソコンの代わりに認証をおこなうため、PPPoE接続ツールは必要ありません。
- ・Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]を開き確認してください。

1 Internet Explorerを起動して、「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。例:http://www.airstation.com/

2 ホームページが表示されます。



ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

1 ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄→root(小文字)「パスワード」欄→空欄として、[OK]をクリックします。

メモ

「認証エラー」と表示されたら、画面上部にある「更新」または「最新の情報に更新」をクリックしてください。

2 プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

3 「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要

一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

ステップ4 無線子機を取りつけよう

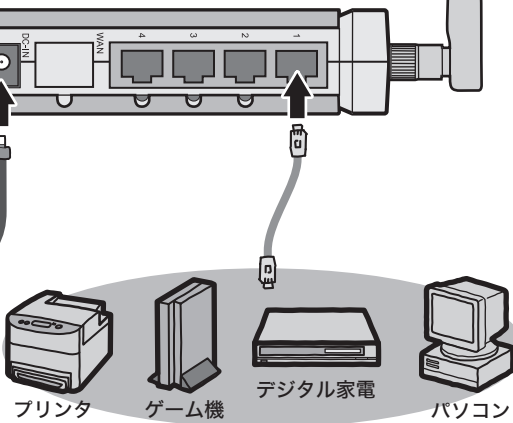
本製品は、あらかじめAOSSを実行しており、暗号化された状態で出荷しています。AirStation(親機)と無線子機の電源を投入するだけで、暗号化された無線通信をおこなうことができます。

1 無線子機にアンテナを接続します。

2 無線子機を付属のLANケーブルで接続します。パソコンに接続する場合は、AirStationとパソコンを接続していたLANケーブルを外してから、子機と接続してください。

3 付属のACアダプタを接続します。

4 ACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

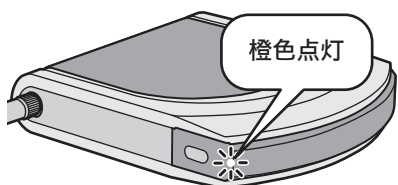


※ネットワーク機器のLANポートと接続します。

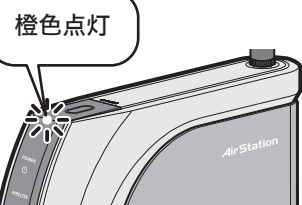
右上へつづく

5 AOSSランプが点灯します。

<無線子機>

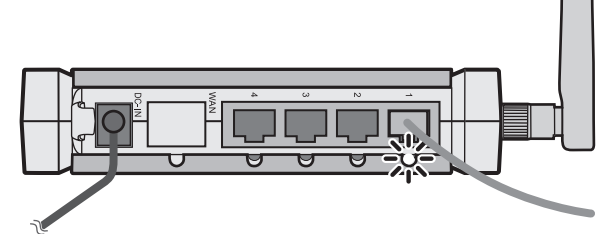


<AirStation(親機)>



6 パソコン/デジタル家電/ゲーム機/プリンタの電源を入れます。すでに電源が入っているときは、再起動してください。

7 LANランプが点灯します。

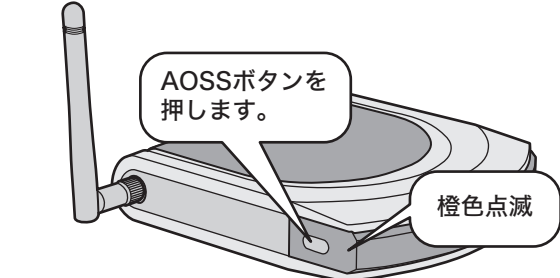


これで設定は完了です。

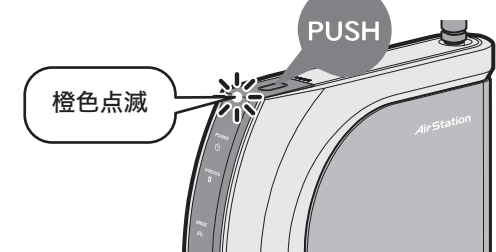
AOSSランプが点灯しないときは

無線子機とAirStationのAOSSランプが点灯しない場合は、下記の手順で無線子機とAirStationを接続してください。

1 AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、無線子機の電源を入れた状態でAOSSボタンを押し続けます。



2 AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、AirStation(親機)の電源を入れた状態でAOSSボタンを押し続けます。

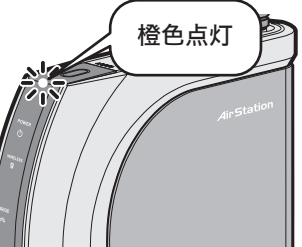
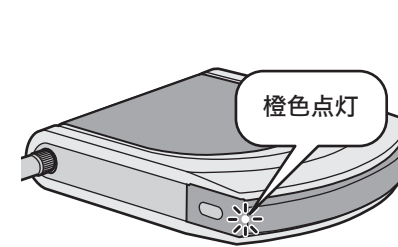


3 自動的にAirStation(親機)が検索されて、設定がおこなわれます。

4 無線子機とAirStation(親機)のAOSSランプが点灯したら、接続は完了です。

<無線子機>

<AirStation(親機)>



メモ

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順1から実行してください。

以上でAirStationへの接続は完了です。

2台目のパソコンを追加するには

2台目のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。

●CardBus用 無線子機またはUSB2.0用 無線子機を追加する場合

⇒「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「困った」を解決する→「カテゴリ別Q&A」→「AirStationの設定で困ったとき」→「2台目以降の無線LANパソコンをエクスポートに追加接続する方法」を参照して、AirStation(親機)に接続してください。

●パソコン、ゲーム機やデジタル家電をケーブルで接続して追加する場合

⇒パソコン、ゲーム機やデジタル家電をLANケーブルで無線子機に接続してください。

●別途購入したLAN端子用 無線子機を追加する場合

⇒LAN端子用 無線子機に付属のマニュアルを参照して、AirStation(親機)に接続してください。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。

※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。

※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」※1の「マニュアルを読む」の中の「製品情報」→「AirStation(親機)」→「WEB設定画面」を参照して設定画面を表示してください。

※1 右記の「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。

1 CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVILEXの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

2 エアナビゲータが起動しますので、[オプション]をクリックします。

3 [上級者向けインストール]をクリックします。

4 「AirStation設定ツール」にチェックします。

5 「インストール開始」をクリックし、画面にしたがってインストールをおこないます。

6 [スタート]→[すべてのプログラム]→[BUFFALO]→[エアステーションユーティリティ]→[AirStation設定ツール]を選択します。

7 自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。

8 ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、「ユーザー名」欄→root(小文字)「パスワード」欄→空欄として、[OK]をクリックします。

9 設定画面が表示されます。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困った」を解決するを参照してください。画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載されています。

●AirStation(親機)と無線子機がAOSSで無線接続できない場合

⇒AirStation(親機)と無線子機を近づけてから、AOSSボタンを押してください。

⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。

※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。⇒上記の設定をおこなっても改善しない場合は、下記「●無線の通信が不安定な場合」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

●無線の通信が不安定な場合

⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。パソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。

- 1.有線で接続する場合は、LANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
- 2.上の「設定画面を表示するには」を参照して、設定画面を表示します。
- 3.[機能設定]→[無線]欄にある「無線チャンネルを変更する」をクリックします。
- 4.無線チャンネルを変更して、[設定]ボタンをクリックします。(IEEE802.11gの場合「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
- 5.設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。

※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」※1の「マニュアルを読む」の中の「電波状態が悪いときの設定方法(チャンネル変更)」を参照してください。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線子機を接続する場合

<AOSSを使用せずに接続する方法>

⇒「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」※1の「マニュアルを読む」の中の「他社無線子機を使用する方法」を参照して、接続してください。

●AOSSに対応していない無線アクセスポイント(親機)に接続する場合

⇒エアナビゲータCDに収録されているイーサネットコンバータマネージャを使って接続してください。

※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」※1の「マニュアルを読む」の中の「製品情報」→「LAN端子用 無線子機」→「AOSSに対応していない無線アクセスポイント(親機)との接続」を参照してください。

●2台以上のパソコンをネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。

「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」※1の「困った」を解決する→「カテゴリ別Q&A」の中の「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 下の「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。

※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

1 CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVILEXの実行]をクリックしてください。

また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

2 [マニュアルを読む]をクリックします。



3 「マニュアルをインストールしてから読みますか?」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。

※インストールしたマニュアルは、[スタート]→[すべてのプログラム]→[BUFFALO]→[エアステーションユーティリティ]→[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。

4 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

主な仕様／出荷時設定値

●AirStation(親機)の主な仕様

データ転送速度(有線)	10/100Mbps(自動認識)
ポート数(有線)	LAN:4ポート/WAN:1ポート (AUTO-MDIX対応)
消費電力	最大4.3W
動作温度/動作湿度	0~40℃/10~85%(結露なきこと)
外形寸法	28(W)×130(H)×144(D)mm
	※縦置きスタンド/アンテナ/ゴム足を除く

●AirStation(親機)の主な出荷時設定

項目	出荷時設定
	LAN設定
LAN側IPアドレス	<ルータモード時> 192.168.11.1 (255.255.255.0) <ブリッジモード時> 192.168.11.100 (255.255.255.0)
DHCPサーバ機能	使用する
<ルータモード時>	割り当てIPアドレス : 192.168.11.2から64台 デフォルトゲートウェイ : AirStationのLAN側IPアドレス DNSサーバの通知 : AirStationのLAN側IPアドレス
	管理設定
管理ユーザー名・パスワード	root / 設定なし

AirStation(親機)の製品仕様および製品概要については、エアナビゲータCD内「AirStation設定ガイド」を参照してください。AirStation(親機)のすべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「マニュアルを読む」→「製品情報」→「AirStation(親機)」→「設定項目一覧」に記載されています。無線子機の製品概要および詳細な使い方については、弊社ホームページ(buffalo.jp)のマニュアルダウンロードページに掲載しているマニュアルを参照してください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。